

レジリエンス研究教育推進コンソーシアム第31回幹事会議事次第

- 1 日 時：令和7年4月14日（月）14時00分～15時00分
- 2 場 所：オンライン（Zoom）
- 3 出席者：寶（会長）、甘利（副会長）、遠藤（副会長）、岡島、面
オブザーバー：林（東京海上日動）
陪席者：松本（防災科学技術研究所）、倉谷（〃）、田代（〃）、小松原（セコム）、
大貫（筑波大学）、増田（〃）、栗原（〃）、酒井（〃）、根本（〃）

（敬称略）

4 議事

I. レジリエンス研究教育推進コンソーシアムに係る事案

【審議事項】

- (1) 総会・運営委員会・幹事会の体制について……………資料1-1～1-2
- (2) 令和7年度年間活動計画（案）について……………資料2
- (3) 入会希望機関について……………資料3
 - ・福島国際教育研究機構（F-REI） <https://www.f-rei.go.jp/>
 - ・株式会社モリタホールディングス <https://www.morita119.com/>
- (4) その他

【報告事項】

- (1) 第2回キャリアマッチングデー（R7.6.5）について……………資料4
- (2) 日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）への入会について……………資料5
- (3) その他

【意見交換事項】

- (1) 令和7年度シンポジウムについて……………資料6

II. 筑波大学リスク・レジリエンス工学学位プログラムに係る事案

【審議事項】

- (1) その他

【報告事項】

- (1) 社会人学生対象「教育訓練給付制度（一般教育訓練）」の認定について……………資料7
- (2) 令和6年度修了者進路報告……………資料8
- (3) 令和6年度コンソーシアム参画機関の修了者数について……………資料9
- (4) 令和7年度協働大学院教員の指導する学生数について……………資料10
- (5) 令和7年度参画機関インターンシップについて……………資料11
- (6) その他
 - ・学位プログラムオープンキャンパス（4月20日開催）について……………資料12

(配付資料)

資料 1-1	総会・運営委員会委員名簿（案）	p.3
資料 1-2	幹事会委員名簿（案）	p.4
資料 2	令和 7 年度年間活動計画（案）	p.5
資料 3	筑波大学と福島国際研究教育機構との連携協力に関する基本合意について	p.6
資料 4	第 2 回キャリアマッチングデーポスター（案）	p.8
資料 5	日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）入会決定通知書.....	p.9
資料 6	令和 7 年度シンポジウムについて	p.12
資料 7	厚生労働省「教育訓練給付制度」チラシ	p.13
資料 8	令和 6 年度リスク・レジリエンス工学学位プログラム修了者進路報告	p.15
資料 9	コンソーシアム参画機関 年度別入学・修了生数一覧	p.16
資料 10	協働大学院教員 年度別指導学生数一覧	p.17
資料 11	令和 7 年度参画機関インターンシップ実施機関一覧	p.18
資料 12	学位プログラムオープンキャンパスポスター.....	p.20

レジリエンス研究教育推進コンソーシアム総会・運営委員会委員名簿（案）

〔令和7年4月14日版〕

氏 名	機 関 名	所属・職名	選出区分
甘利 康文	セコム株式会社	IS研究所 リスクインテリジェンスグループ グループリーダー	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
柳生 智彦	日本電気株式会社	セキュアシステムプラットフォーム研究所 主任研究員	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
狩矢 淳雅	東急プロパティマネジメント株式 会社	B C 推進センター センター長	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
秋山 一也	NTT宇宙環境エネルギー研究所	企画部 部長	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
林 春男	東京海上日動火災保険株式会社	アドバイザー	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
真城 源学	株式会社東急総合研究所	エグゼクティブ・フェロー	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
小山 覚	株式会社エヌ・エフ・ラボラト リーズ	代表取締役	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
長瀬 貫隆	一般財団法人DRIジャパン	理事長	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
星川 英	一般財団法人電力中央研究所	企画グループ 研究管理担当スタッフ 上席	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
安部 原也	一般財団法人日本自動車研究所	自動走行研究部 主任研究員	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
福島 幸子	国立研究開発法人海上・港湾・航 空技術研究所 電子航法研究所	特別研究主幹	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
蒲生 昌志	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	安全科学研究部門 研究部門長	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
◎ 寶 馨	国立研究開発法人 防災科学技術研究所	理事長	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
山際 謙太	独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所	機械システム安全研究グループ 部長	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
Wei-Sen Li	National Science and Technology Center for Disaster Reduction	Secretary General	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
遠藤 靖典	国立大学法人筑波大学	理事・副学長（研究担当）	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
岡島 敬一	国立大学法人筑波大学	システム情報系 教授 システム情報工学研究群長	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）
面 和成	国立大学法人筑波大学	システム情報系 教授 システム情報工学研究群リスク・レジリエンス工学学位プ ログラムリーダー	第8条第4項（1） 第9条第4項（1）

◎は議長を示す

（参考）

レジリエンス研究教育推進コンソーシアム規約

第8条第4項 総会は、次の委員で構成する。

- （1）正会員の代表者
- （2）その他、会長が指名する者

第9条第4項 運営委員会は、次の委員で構成する。

- （1）正会員の代表者
- （2）その他、会長が指名する者

レジリエンス研究教育推進コンソーシアム幹事会委員名簿（案）

〔令和7年4月14日版〕

◎

氏 名	機 関 名	所属・職名	選出区分
寶 馨	国立研究開発法人 防災科学技術研究所	理事長	第10条第4項（1）
甘利 康文	セコム株式会社	IS研究所 リスクインテリジェンスグループ グループリーダー	第10条第4項（2）
遠藤 靖典	国立大学法人筑波大学	理事・副学長（研究担当）	第10条第4項（2）
岡島 敬一	国立大学法人筑波大学	システム情報系 教授 システム情報工学研究群長	第10条第4項（5）
面 和成	国立大学法人筑波大学	システム情報系 教授 システム情報工学研究群リスク・レジリエンス工学学位プログラムリーダー	第10条第4項（4）

◎は議長を示す

オブザーバー名簿

氏 名	機 関 名	所属・職名	選出区分
林 春男	東京海上日動火災保険株式会社	dx推進部 アドバイザー	オブザーバー

陪席者名簿

氏 名	機 関 名	所属・職名	選出区分
小松原 康弘	セコム株式会社	IS研究所 研究戦略部 主務	陪席者
松本 拓巳	国立研究開発法人 防災科学技術研究所	企画部 次長	陪席者
倉谷 定秋	国立研究開発法人 防災科学技術研究所	研究共創推進本部研究推進室 室長	陪席者
田代 麻弥	国立研究開発法人 防災科学技術研究所	研究共創推進本部研究推進室 係長	陪席者
大貫 康司	国立大学法人筑波大学	システム情報エリア支援室 室長	陪席者
増田 正裕	国立大学法人筑波大学	システム情報エリア支援室 主幹	陪席者
栗原 宏太	国立大学法人筑波大学	システム情報エリア支援室 大学院教務 係長	陪席者
酒井 美和	国立大学法人筑波大学	システム情報エリア支援室 大学院教務 係員	陪席者
根本 美南	国立大学法人筑波大学	システム情報エリア支援室 エデュケーショ ン・アドミニストレーター（UEA）	陪席者

（参考）

レジリエンス研究教育推進コンソーシアム規約

第10条第4項 幹事会は、次の委員で構成する。

- （1）会長
- （2）副会長 2名
- （3）正会員の中から互選により選出する委員 若干名
- （4）リスク・レジリエンス工学学位プログラムリーダー
- （5）その他、会長が指名する者 若干名

レジリエンス研究教育推進コンソーシアム 令和7年度年間活動計画(案)

	コンソーシアム関連				学位プログラム関連	
	総会・運営委員会	幹事会	シンポジウム	その他	入試	その他
令和7年4月		第31回幹事会 4月14日(月) 14:00-15:00 オンライン			募集要項公表(Web) (4月下旬)	オープンキャンパス 4月20日(日)
5月						
6月	第8回総会 &参画機関見学会 6月23日(月) 13:30-16:00 産総研・福島再生可能エネ ルギー研究所(郡山市) &オンライン			筑波大生との交流企画 筑波大学×R2EC 第2回 キャリアマッチングデー 6月5日(木) 13:00-16:00 筑波大学		
7月		第32回幹事会 オンライン			7月実施 前期課程入試(推薦) 7月4日(金) 7月実施 後期課程入試(一般・社会人) 7月4日(金)〔※R7年10月入学〕	
8月					8月実施 前期課程入試(一般・社会人) 8月21日(木) 8月実施 後期課程入試(一般・社会人) 8月20日(水) 8月23日(土) ※東京キャンパス実施	
9月						
10月		第33回幹事会 オンライン				
11月	第19回運営委員会 &参画機関見学会 (日時・場所調整中)		R2EC単独シンポジウム (日時・場所調整中)			
12月						
令和7年1月					1-2月実施 前期課程入試(一般・社会人) 1月29日(木) 1-2月実施 後期課程入試(一般・社会人) 1月30日(金) 1月31日(土) ※東京キャンパス実施	
2月		第34回幹事会 オンライン	巨大災害研究会との合同シンポジウム (日時・場所調整中)			
3月	第20回運営委員会 &参画機関見学会 (日時・場所調整中)					

※総会・運営委員会未開催機関(R7.3.31現在): 日本電気、東急プロパティマネジメント、東急総合研究所、エヌ・エフ・ラボラトリーズ、DRIジャパン、電力中央研究所、労働安全衛生総合研究所

国立大学法人筑波大学と福島国際研究教育機構との 連携協力に関する基本合意について

1 基本合意の概要

国立大学法人筑波大学と福島国際研究教育機構との包括的な連携のもと、双方の資源を有効に活用した協働活動の推進により相互の研究開発及び人材育成等の充実に図り、福島県浜通り地域の復興及び発展、福島や東北の創造的復興、日本創生の牽引に寄与することを目的とする。

2 基本合意の有効機関

令和7年4月1日から1年間

有効期間が満了する1か月前までに双方から申し出がなければ有効期間が満了する日から1年間更新されその後も同様に扱う

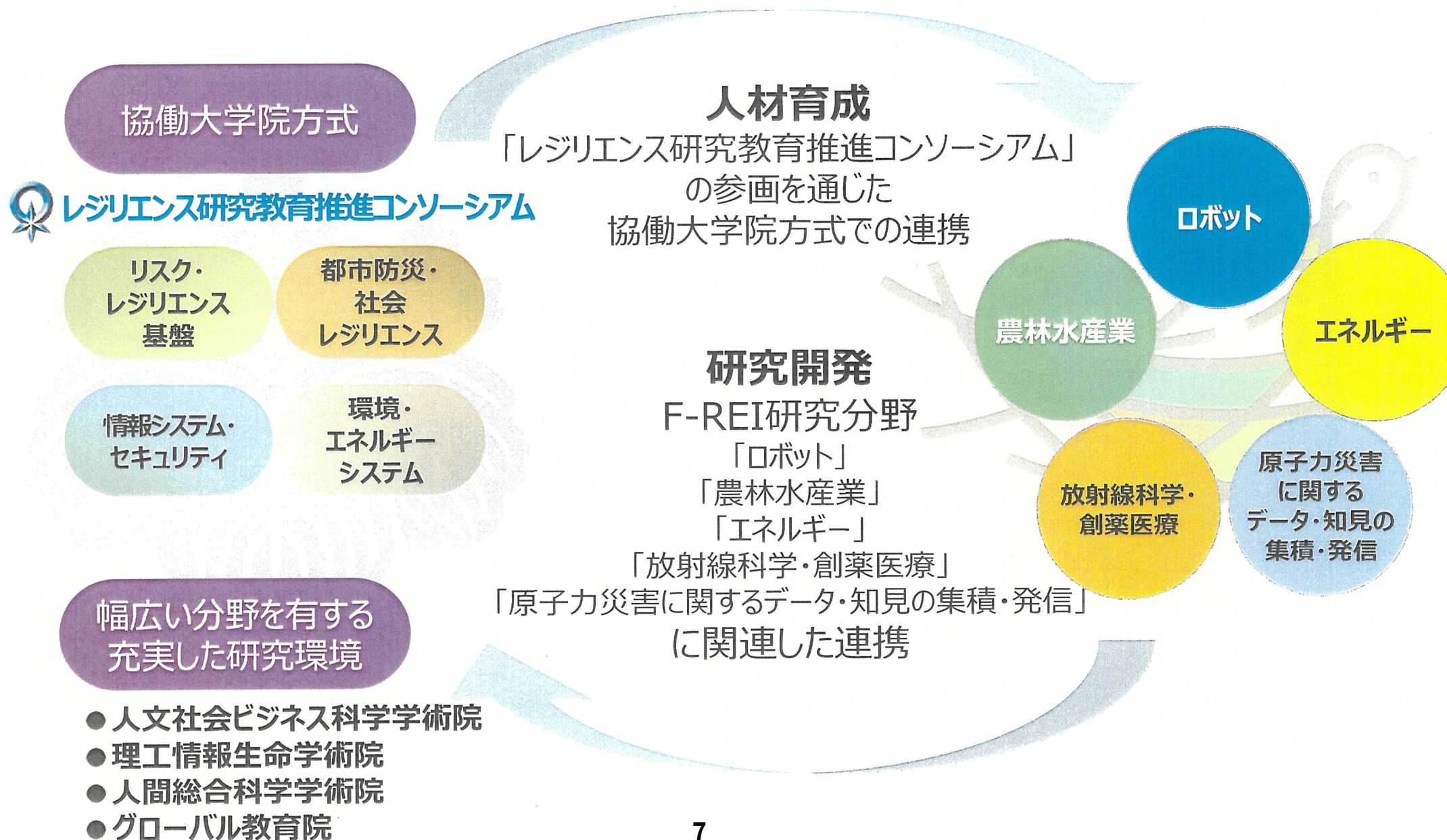
3 主な連携事項

- (1) 研究開発
- (2) 人材育成
- (3) 産業化
- (4) 人材の交流
- (5) 双方が保有する施設・設備の相互利用
- (6) 双方が合意したその他の連携協力活動

4 締結式出席者

筑波大学	永田 恭介	学長
	加藤 光保	副学長（教育担当）
	遠藤 靖典	システム情報工学研究群長
福島国際研究教育機構	山崎 光悦	理事長
	木村 直人	理事
	大和田祐二	執行役

筑波大学とF-REIによる双方の「研究開発」と「人材育成」の基盤の強化



レジリエンス研究教育推進
筑波大学×コンソーシアム
キャリアマッチングデー

CAREER MATCHING DAY

各業界をリードする企業・研究機関の採用担当者、
実務担当者、研究者から話を聞き、
交流できるチャンスです。
この貴重な機会をぜひご活用ください!

令和7年6月5日^木

13:00-14:30 全体セッション(参加機関からの情報提供)
14:30-15:30 個別相談カフェ

会場 筑波大学第3エリア
3B棟2階プレゼンルーム(3B213)

筑波大生
限定

こんな大学院生・学類生の皆さんの参加をお待ちしています。

これから参加できる
インターンシップ
情報を探したい

就職やキャリアに
関する情報を得たい

企業や研究機関の方と
話して見識を広げたい

参加機関

企業

(株) エヌ・エフ・ラボラトリーズ
セコム(株)
日本電気(株)
(株) モリタホールディングス

研究機関

(国研) 産業技術総合研究所
(国研) 電子航法研究所
(一財) 日本自動車研究所

※機関種別50音順

参加対象

- システム情報工学研究群に所属する大学院生
- 理工学群に所属する学類生
- その他、本イベントに関心のある筑波大生

申込方法

事前登録制

右記QRコードより
登録してください



<https://forms.gle/MD5ZAe75JWoG82mu5>

登録メ切: 6月4日(水) 正午



問合せ先 レジリエンス研究教育推進コンソーシアム事務局(筑波大学システム情報エリア支援室)
r2ec-sec@risk.tsukuba.ac.jp

普段着でお越しください

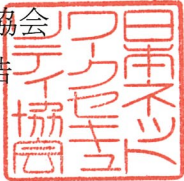
2025 年 3 月 18 日

入会日：2025 年 4 月 1 日

レジリエンス研究教育推進コンソーシアム 様

特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会

会長 江崎 浩



ご入会決定通知書

謹啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたびは当協会にご入会のお申込みをいただきまして誠にありがとうございました。この度、理事会におきまして特別会員と決定されましたので、ご通知申し上げます。

協会設立の目的を遂行できるよう皆様の協会活動への積極的なご参加をお願い申し上げますとともに、当協会といたしましても会員各位のご期待に添い、お役に立つよう努力して参りたいと存じます。

今後とも JNSA にご指導・ご厚情賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

敬具

JNSA会員企業一覧(2025年4月1日現在 293社)(社名50音順)

1	RSA Security Japan(同)	76	オムロンソフトウェア(株)
2	(株)RSコネク	77	オリックス・システム(株)
3	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	78	ONWARD SECURITY JAPAN(株)
4	アイティーエム(株)	79	(株)カスペルスキー
5	(株)アイネス総合研究所	80	兼松エレクトロニクス(株)
6	アイネット・システムズ(株)	81	(株)ギブリー
7	(株)アイビーキューブ	82	キャノンITソリューションズ(株)
8	アイマトリックス(株)	83	キャノンマーケティングジャパン(株)
9	(株)アイルミッション	84	(株)クエスト
10	アイレット(株)	85	クラウドストライク(同)
11	アクセリア(株)	86	(株)クレスコ・デジタルテクノロジー
12	アクセンチュア(株)	87	(株)グローカルネット
13	(株)アクト	88	グローバルセキュリティエキスパート(株)
14	AKKODISコンサルティング(株)	89	KDDI(株)
15	(株)アシスト	90	KDDIデジタルセキュリティ(株)
16	(株)AGEST	91	(株)KPMG FAS
17	AZURE・PLUS(株)	92	KPMGコンサルティング(株)
18	(株)アズジェント	93	コインチェック(株)
19	(株)アスタリスク・リサーチ	94	興安計装(株)
20	アドソル日進(株)	95	(株)構造計画研究所
21	アドビ(株)	96	(株)神戸デジタル・ラボ
22	アビームコンサルティング(株)	97	(株)コスモス・コーポレイション
23	(株)アビリティ	98	コニカミノルタ(株)
24	アマゾン ウェブ サービス ジャパン(株)	99	CompTIA 日本支局
25	(株)網屋	100	サービス&セキュリティ(株)
26	アラクサラネットワークス(株)	101	ServiceNow Japan(同)
27	アルテア・セキュリティ・コンサルティング	102	サイエンスパーク(株)
28	(株)アルテミス	103	CyberArk Software(株)
29	アルプスシステムインテグレーション(株)	104	(株)サイバーエージェント
30	(株)アレクソン	105	(株)サイバージムジャパン
31	アンカーテクノロジー(株)	106	(株)サイバーセキュリティクラウド
32	アンテナハウス(株)	107	(株)サイバーディフェンス研究所
33	(株)AEGIS GATE	108	サイバーリーゼン(同)
34	EY新日本有限責任監査法人	109	サイボウズ(株)
35	EYストラテジー・アンド・コンサルティング(株)	110	(株)CYLLENGE
36	イオンスmartテクノロジー(株)	111	(株)さくらケーシーエス
37	伊藤忠テクノソリューションズ(株)	112	Sansan(株)
38	学校法人 岩崎学園	113	(株)シーイーシー
39	(株)インターネットイニシアティブ	114	GMOグローバルサイン(株)
40	インターネット セキュア サービス(株)	115	GMOグローバルサイン・ホールディングス(株)
41	(株)インテック	116	GMOサイバーセキュリティ byイエラエ(株)
42	インフォサイエンス(株)	117	ジーブレイン(株)
43	インフォテック(株)	118	(株)ジインズ
44	(株)インフォメーション・ディベロプメント	119	ジェイズ・コミュニケーション(株)
45	(株)イーアイセキュリティラボ	120	(株)JSOL
46	(株)HGC情報セキュリティ研究所	121	JBサービス(株)
47	SCSK(株)	122	JBCC(株)
48	SCSKセキュリティ(株)	123	一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター
49	SGシステム(株)	124	(株)ジオコード
50	SBテクノロジー(株)	125	シスコシステムズ(同)
51	NRIセキュアテクノロジー(株)	126	システム・エンジニアリング・ハウス(株)
52	NECセキュリティ(株)	127	システムワークスジャパン(株)
53	NECソリューションイノベータ(株)	128	(株)SHIFT
54	NECネクサソリューションズ(株)	129	Japan Digital Design (株)
55	NECプラットフォームズ(株)	130	情報セキュリティ(株)
56	エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー(株)	131	(株)信興テクノミスト
57	(株)エヌ・ティ・ティ エムイー	132	シンプレクス(株)
58	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)	133	ストーンビートセキュリティ(株)
59	エヌ・ティ・ティ・コムウェア(株)	134	(株)Speee
60	NTTセキュリティ・ジャパン(株)	135	(株)スリーシェイク
61	(株)NTTデータ	136	セイコーソリューションズ(株)
62	(株)NTTデータグループ	137	(株)セキュアオンライン
63	(株)NTTデータ先端技術	138	(株)セキュアサイクル
64	NTTテクノクロス(株)	139	(株)セキュアスカイ・テクノロジー
65	NTTビジネスソリューションズ(株)	140	SecureNavi(株)
66	(株)FFRIセキュリティ	141	セキュアワークス(株)
67	エフサステクノロジー(株)	142	セキュリティ・エデュケーション・アライアンス・ジャパン
68	エムオーテックス(株)	143	セコム(株)
69	(株)エムティーアイ	144	セコムトラストシステムズ(株)
70	LRM(株)	145	総合警備保障(株)
71	(株)OSK	146	ソニー(株)
72	(株)大塚商会	147	(株)ソフトクリエイト
73	(株)オープンストリーム	148	ソフトバンク(株)
74	岡三情報システム(株)	149	(株)ソリトンシステムズ
75	沖電気工業(株)	150	(株)ソルネットシステム

- 151 SOMPOリスクマネジメント(株)
- 152 大興電子通信(株)
- 153 大日本印刷(株)
- 154 (株)大和総研
- 155 高砂熱学工業(株)
- 156 (株)宝情報
- 157 タレスDISジャパン(株)
- 158 (株)中電シーディーアイ
- 159 中部テレコミュニケーション(株)
- 160 (株)ChillStack
- 161 都築電気(株)
- 162 TIS(株)
- 163 DNVビジネス・アシアランス・ジャパン(株)
- 164 DBJデジタルソリューションズ(株)
- 165 テクマトリックス(株)
- 166 デジサート・ジャパン(同)
- 167 デジタルアーツ(株)
- 168 デジタルデータソリューション(株)
- 169 鉄道情報システム(株)
- 170 Tenable Network Security Japan(株)
- 171 (株)テロロジー
- 172 デロイトトーマツ km2y(株)
- 173 デロイトトーマツ サイバー(同)
- 174 学校法人電子学園
- 175 (株)電通総研
- 176 (株)電通総研セキュアソリューション
- 177 東京エレクトロン(株)
- 178 東京エレクトロン デバイス(株)
- 179 (株)東芝
- 180 東芝ITサービス(株)
- 181 東芝デジタルソリューションズ(株)
- 182 TOPPANホールディングス(株)
- 183 (株)TRUSTDOCK
- 184 トランスコスモス(株)
- 185 トレノケート(株)
- 186 トレンドマイクロ(株)
- 187 (株)ナノオプト・メディア
- 188 日鉄ソリューションズ(株)
- 189 日本アイ・ビー・エム(株)
- 190 日本オラクル(株)
- 191 日本企画(株)
- 192 一般財団法人日本情報経済社会推進協会
- 193 日本情報通信(株)
- 194 (株)日本総合研究所
- 195 日本タタ・コンサルティング・サービス(株)
- 196 日本電気(株)
- 197 日本電信電話(株)
- 198 日本ビジネスシステムズ(株)
- 199 日本ビューレットバックカード(同)
- 200 日本マイクロソフト(株)
- 201 日本郵政(株)
- 202 ネットワンシステムズ(株)
- 203 ネットワンパートナーズ(株)
- 204 パーソルクロステクノロジー(株)
- 205 (株)バイオリンク
- 206 (株)パソナ
- 207 パナソニック(株)
- 208 パロアルトネットワークス(株)
- 209 ぴあ(株)
- 210 (株)PFU
- 211 PwCコンサルティング(同)
- 212 東日本電信電話(株)
- 213 (株)日立システムズ
- 214 (株)日立製作所
- 215 (株)日立ソリューションズ
- 216 (株)日立ソリューションズ・クリエイト
- 217 飛天ジャパン(株)
- 218 (株)ファイブドライブ
- 219 (株)ファインデックス
- 220 (株)フーバーブレイン
- 221 フォーティネットジャパン(同)
- 222 富士ソフト(株)
- 223 富士通(株)
- 224 富士通ディフェンス&ナショナルセキュリティ(株)
- 225 富士フイルムビジネスソリューション(株)
- 226 富士フイルムホールディングス(株)
- 227 (株)FRONTEO
- 228 フューチャー(株)
- 229 フューチャーセキュアウェイブ(株)
- 230 ブラック・ダック・ソフトウェア(同)
- 231 (株)Preferred Networks
- 232 (株)ブロードバンドセキュリティ
- 233 (株)ベリサーブ
- 234 ポールトゥウィン(株)
- 235 (株)Maximax
- 236 (株)マキナレコード
- 237 丸紅ネットワークソリューションズ(株)
- 238 みずほリサーチ&テクノロジー(株)
- 239 三井物産セキュアディレクション(株)
- 240 (株)三菱総合研究所
- 241 三菱電機(株)
- 242 三菱電機インフォメーションネットワーク(株)
- 243 三菱電機ソフトウェア(株)
- 244 三菱電機デジタルイノベーション(株)
- 245 (株)大和研究所
- 246 (株)ユービーセキュア
- 247 ユニアドックス(株)
- 248 (株)YONA
- 249 LINEヤフー(株)
- 250 楽天グループ(株)
- 251 (株)LASINVA
- 252 (株)ラック
- 253 Rapid7 Japan(株)
- 254 (有)ラング・エッジ
- 255 (株)ranryu
- 256 (株)リクルート
- 257 リコージャパン(株)
- 258 Ridgelinez(株)
- 259 (株)両備システムズ
- 260 (株)レオンテックロジー
- 261 (株)ワイズ
- 262 ワンビ(株)
- 他二社
(特別会員)
- 263 一般社団法人 IIOT
- 264 ISC2 Inc.
- 265 一般社団法人医療サイバーセキュリティ協議会
- 266 S/MIME推進協議会
- 267 大阪商工会議所
- 268 一般財団法人 沖縄ITイノベーション戦略センター
- 269 サイバーセキュリティイニシアティブジャパン
- 270 ジャパン データ ストレージ フォーラム
- 271 一般社団法人重要生活機器連携セキュリティ協議会
- 272 順天堂大学 健康データサイエンス学部
- 273 一般社団法人情報処理安全確保支援士会
- 274 独立行政法人情報処理推進機構
- 275 国立研究開発法人情報通信研究機構
- 276 一般社団法人セキュアIoTプラットフォーム協議会
- 277 一般社団法人 ソフトウェア協会
- 278 特定非営利活動法人デジタル・フォレンジック研究会
- 279 東海大学情報通信学部
- 280 東京大学大学院 工学系研究科
- 281 長崎県立大学情報システム学部情報セキュリティ学科
- 282 一般社団法人 日本インターネットプロバイダー協会
- 283 一般社団法人 日本クラウドセキュリティアライアンス
- 284 一般社団法人 日本コンピュータシステム販売店協会
- 285 一般財団法人 日本サイバーセキュリティ人材キャリア支援協会
- 286 特定非営利活動法人日本システム監査人協会
- 287 特定非営利活動法人 日本情報技術取引所
- 288 一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会
- 289 特定非営利活動法人日本セキュリティ監査協会
- 290 モバイルコンピューティング推進コンソーシアム
- 291 レジリエンス研究教育推進コンソーシアム

令和 7 年度シンポジウムについて

令和 7 年度は、コンソーシアムとして以下のシンポジウム開催（2 回）を計画している。

このうち、①の単独シンポジウムのテーマについて、意見交換を行いたい。

① R2EC 単独シンポジウム

時期：令和 7 年 10～11 月

場所：未定（東京またはつくばを想定）

目的：コンソーシアム及び各参画機関の教育・研究・実践の成果を広く発信するとともに、コンソーシアム参画機関同士の交流を深め、連携を強化する

テーマ：未定

② 巨大災害研究会との合同シンポジウム

時期：令和 8 年 2～3 月

場所：未定（東京またはつくばを想定）※原則、関東・関西の交互開催

目的：両団体の教育・研究・実践の成果を広く発信するとともに、巨大災害研究会との連携を強化する

（参考）過去のシンポジウム

◆R2EC 単独シンポジウム

開催日	開催場所	テーマ	講演者
R6.10.18	東京	博士人材の活用を再考する： 産学協働で描くイノベーター育成の道	文科省/NTT/筑波大学
R3.10.13	オンライン	ニューノーマルに拠るレジリエンス社会の実現に向けて ～COVID-19 がもたらした気づき～	筑波大学/NEC/防災科研
R3.2.3	オンライン	COVID-19 に学ぶこれからの R2（リスク・レジリエンス）のあり方	順天堂大学/DRI/筑波大学
H31.3.26	台湾	Creating Safety and Security	筑波大学/防災科研/セコム
H30.12.14	東京	安全・安心を創る ～レジリエンス研究教育推進 コンソーシアムが目指すもの～	筑波大学/防災科研/セコム

◆合同シンポジウム

開催日	開催場所	テーマ	備考
R7.2.28	大阪・ オンライン	スマートシティと防災 ーレジリエントな都市のデザイナーー	巨大災害研究会と合同
R6.3.4	東京・大阪・ オンライン	レジリエントな DX 社会をつくる ー災害・防災の最前線ー	巨大災害研究会と合同
R5.9.10	広島・ オンライン	5D-MaaS による空から創る未来のまち in 広島	5D-MaaS 共創拠点と合同
R5.2.14	東京・ オンライン	地震火山観測研究が目指すレジリエンスの向上	Joint Seminar 減災と合同
R4.2.14	オンライン	地域性を考えた減災・レジリエンスのあり方	Joint Seminar 減災と合同
R1.10.25	大阪	「想定外」を想定できるこれからの人材育成とは	Joint Seminar 減災と合同

教育訓練給付制度のご案内

教育訓練給付とは？

労働者の主体的なスキルアップを支援するため、厚生労働大臣の指定を受けた教育訓練を受講・修了した方に対し、その費用の一部が支給される制度です。

対象となる教育訓練は、そのレベルなどに応じて3種類があり、それぞれ給付率が異なります。

対象講座

対象の教育訓練は、**約16,000講座**。

具体的な講座は、**教育訓練給付制度【検索システム】**で検索できます。

オンラインで受講できる講座や、夜間・土日に受講できる講座もあり、働きながら受講することができます。



教育訓練 検索

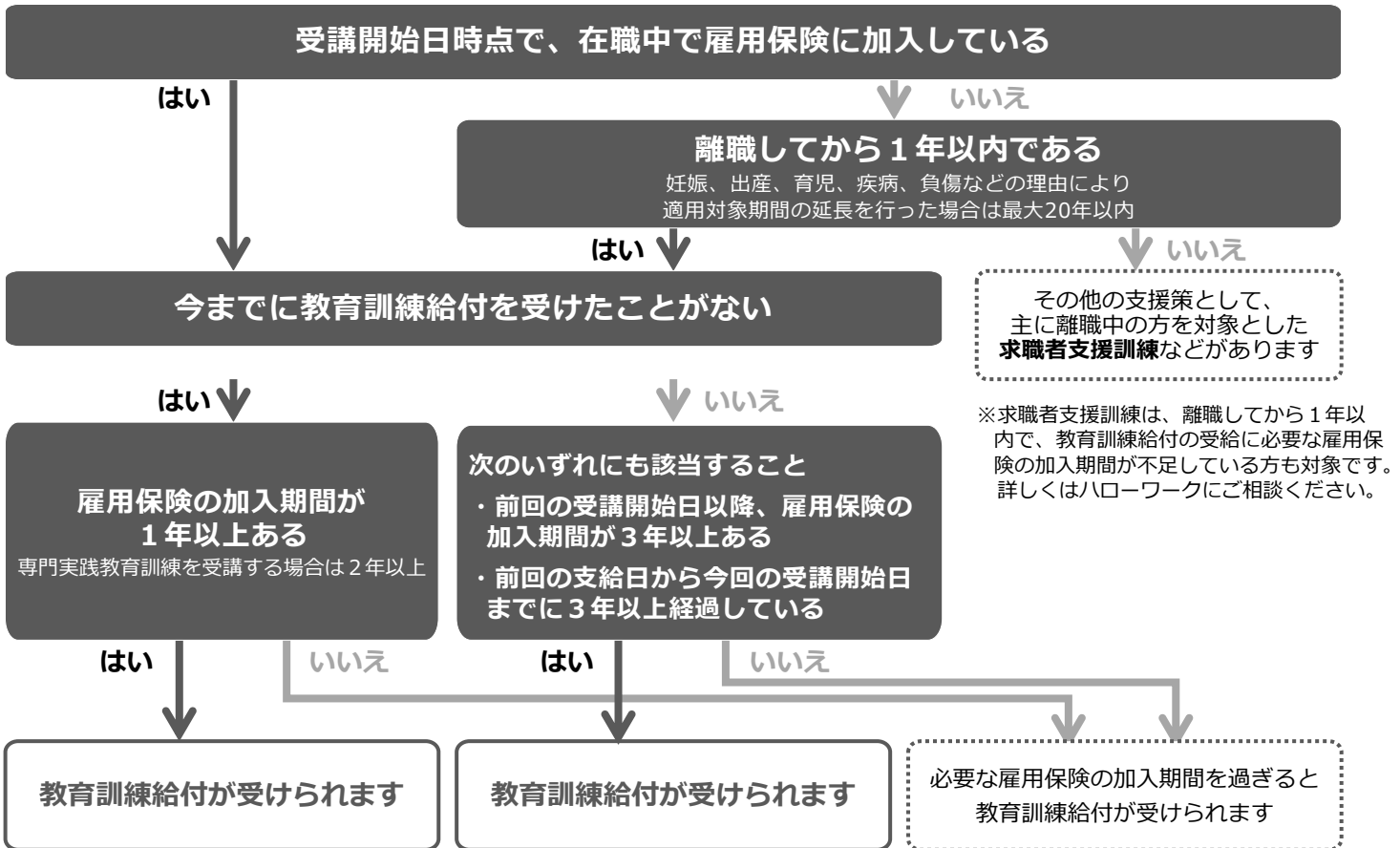
検索

教育訓練の種類と給付率	対象講座の例
専門実践教育訓練 最大で受講費用の 80% 【年間上限64万円】 を受講者に支給 ※2024年9月までに開講する講座は最大で受講費用の70%（年間上限56万円）を支給	業務独占資格などの取得を目標とする講座 - 介護福祉士、看護師・准看護師、美容師、社会福祉士、歯科衛生士、保育士、調理師、精神保健福祉士、はり師 など デジタル関係の講座 - 第四次産業革命スキル習得講座（経済産業大臣認定） - ITSSレベル3以上の情報通信技術関係資格の取得を目標とする講座 大学院・大学・短期大学・高等専門学校の課程 - 専門職大学院の課程（MBA、法科大学院、教職大学院 など） - 職業実践力育成プログラム（文部科学大臣認定） など 専門学校の課程 - 職業実践専門課程（文部科学大臣認定） - キャリア形成促進プログラム（文部科学大臣認定）
特定一般教育訓練 最大で受講費用の 50% 【上限25万円】 を受講者に支給 ※2024年9月までに開講する講座は受講費用の40%（上限20万円）を支給	業務独占資格などの取得を目標とする講座 - 介護支援専門員実務研修、介護職員初任者研修、特定行為研修、大型自動車第一種・第二種免許 など デジタル関係の講座 - ITSSレベル2の情報通信技術関係資格の取得を目標とする講座 大学等、専門学校の課程 - 短時間の職業実践力育成プログラム（文部科学大臣認定） - 短時間のキャリア形成促進プログラム（文部科学大臣認定）
一般教育訓練 受講費用の 20% 【上限10万円】 を受講者に支給	資格の取得を目標とする講座 - 輸送・機械運転関係（大型自動車、建設機械運転等）、介護福祉士実務者養成研修、介護職員初任者研修、税理士、社会保険労務士、Webクリエイター、CAD利用技術者試験、TOEIC、簿記検定、宅地建物取引士 など 大学院などの課程 - 修士・博士の学位などの取得を目標とする課程

給付条件

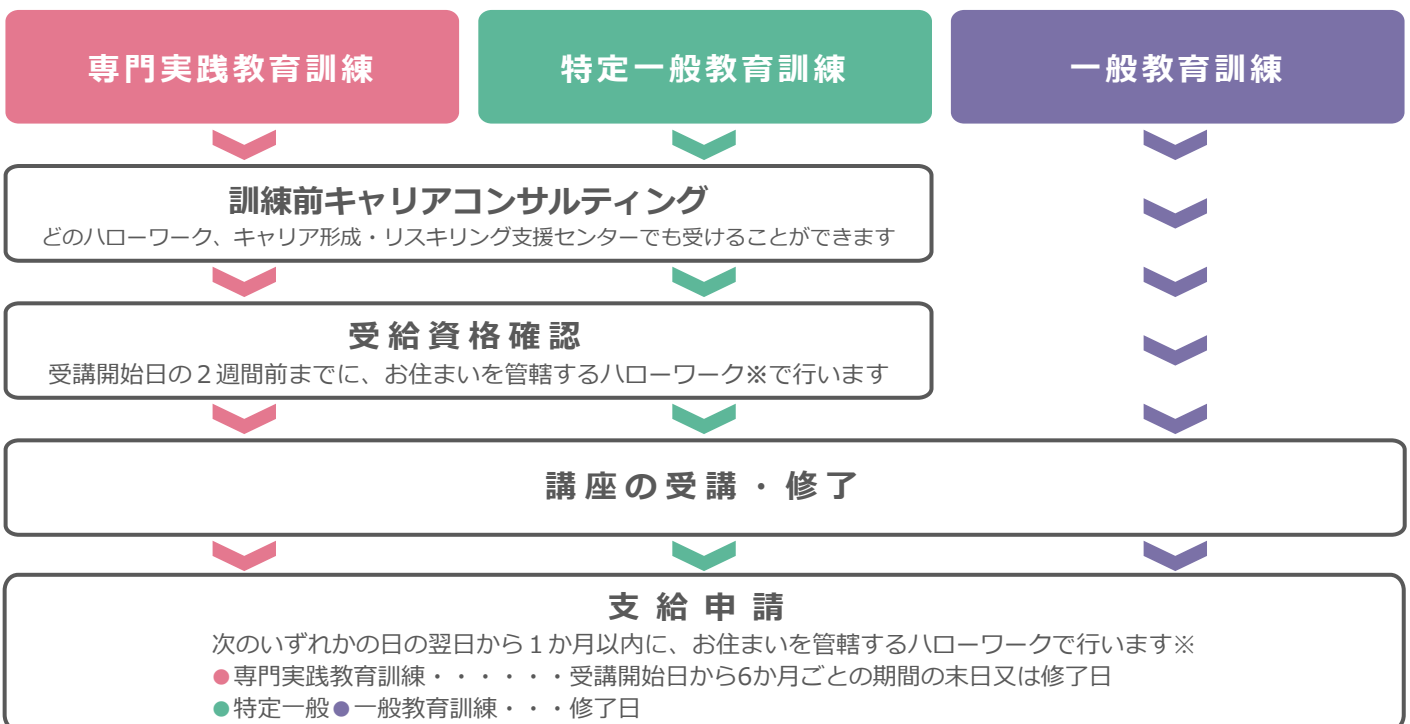
教育訓練給付を受けるには、雇用保険の加入期間などの条件があります。

パート・アルバイトや派遣労働者の方も対象です。



➡ ハローワークで支給要件照会の手続きをすると、給付が受けられるかどうかをより詳しく調べることができます。

給付手続き



※「e-Gov電子申請 (<https://shinsei.e-gov.go.jp/>)」から電子申請も可能です。

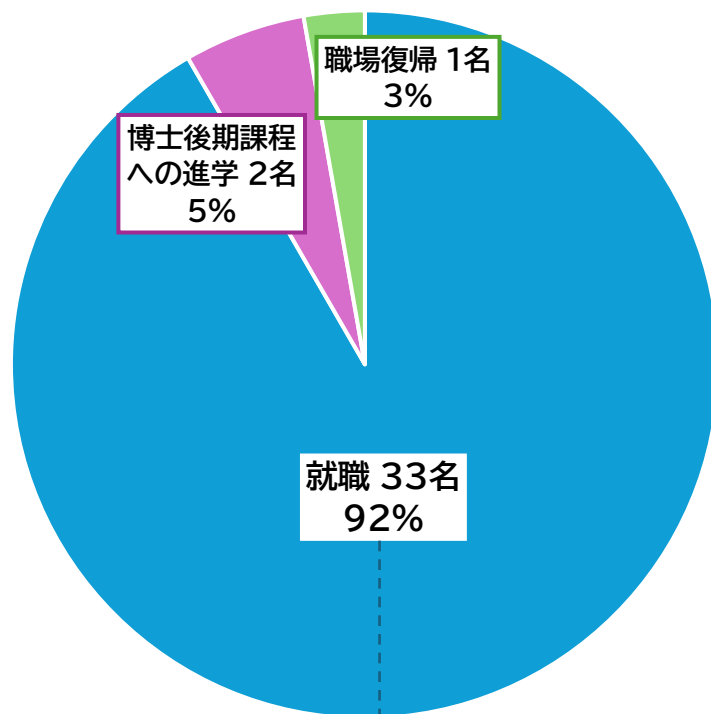
お問い合わせ

給付条件や手続きの詳細内容は、お住まいを管轄するハローワークにお問い合わせください。



令和6年度 リスク・レジリエンス工学学位プログラム修了者進路報告

博士前期課程(計36名)



【企業】

トヨタ自動車株式会社
ENEOS株式会社
三井物産株式会社
楽天グループ株式会社
関西電力株式会社
日産自動車株式会社

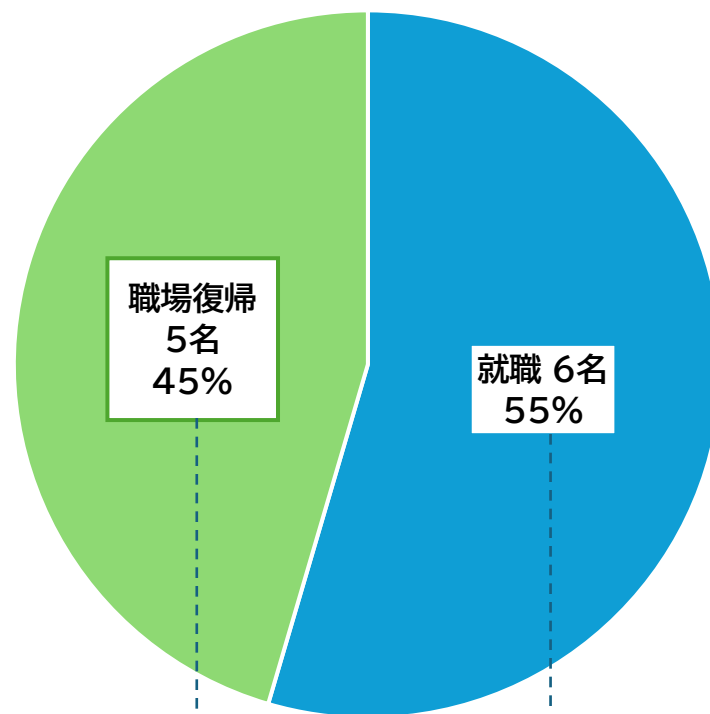
アマゾンウェブサービスジャパン
株式会社日立製作所
東京ガス株式会社
日本電気株式会社 ★
大日本印刷株式会社
日立Astemo株式会社 ほか

【官公庁】

防衛省
東京都庁 ほか

博士後期課程(計11名)

※リスク工学専攻修了者2名を含む



日産自動車株式会社
筑波大学(教員・研究員)
自営業

国立研究開発法人防災科学技術研究所 ★
デジタル庁
独立行政法人海技教育機構
岡三証券株式会社
済生会横浜市東部病院

リスク・レジリエンス工学学位プログラム
コンソーシアム参画機関 年度別入学・修了者数一覧

(単位：人数)

参画機関 (学生所属先) ※	課程	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備考
		入学	修了	入学	修了	入学	修了	入学	修了	入学	修了	入学	修了	
セコム株式会社	M													
	D													
日本電気株式会社	M													
	D	1					1							R5.3月修了1名
東急プロパティマネジメント株式会社	M													
	D													
NTT宇宙環境エネルギー研究所	M													
	D													
東京海上日動火災保険株式会社	M													
	D													
株式会社東急総合研究所	M													
	D							1	1					R6.3月早期修了1名
一般財団法人 DRIジャパン	M													
	D													
一般財団法人 電力中央研究所	M													
	D													
一般財団法人 日本自動車研究所	M													R2.8月退学1名
	D	1						1	1					R6.3月早期修了1名
国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術 研究所 電子航法研究所	M													
	D													
国立研究開発法人 産業技術総合研究所	M													
	D													
国立研究開発法人 防災科学技術研究所	M													R5.3月修了1名、退学1名
	D	2		1			1				1			R7.3月修了1名
独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所	M													
	D													
國家災害防救科技中心（台湾）	M													
	D													
小計	M													
	D													
合計		4		1			2	2	2		1			

※ 参画機関（学生所属先）は入試出願時データより現職にてカウント。また、参画機関から筑波大学を除く。

リスク・レジリエンス工学学位プログラム
協働大学院教員 年度別指導学生数一覧

(単位：人数)

協働大学院教員 所属機関	教員数 (R7.4.1 現在)	課程	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
			主指導 学生数	副指導 学生数	主指導 学生数	副指導 学生数	主指導 学生数	副指導 学生数	主指導 学生数	副指導 学生数	主指導 学生数	副指導 学生数	主指導 学生数	副指導 学生数
セコム株式会社	1	M		1		1		8		9		3		調 査 中
		D		3		3		6		8		5		
一般財団法人電力中央研究所	1	M		1		4		3		3		2		
		D		2		1		1						
一般財団法人日本自動車研究所	2	M		4		3		2		2		3		
		D		4		5		6		9		7		
国立研究開発法人産業技術総合研究所	4	M		3		5		7		11		11		
		D		6		5		5	1	5	1	3	1	
国立研究開発法人防災科学技術研究所	3	M		3	2	8	3	7	1	2		3	1	
		D	2 (2)		3 (3)		4 (3)		3 (1)	4	10 (1)	12	11	
独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所	1	M		2		2		2		2		3	1	
		D		2		2		4		4		5		
小計	12	M	0	14	2	23	3	30	1	29	0	25	2	
		D	2 (2)	20	3 (3)	16	4 (3)	22	4 (1)	30	10 (1)	32	12	
合計			2 (2)	34	5 (3)	39	7 (3)	52	5 (1)	59	11 (1)	57	14	

調
査
中

M…博士前期課程、D…博士後期課程

※ 学生数は累計で示す。

※ ()内は、協働大学院教員の所属機関から受け入れた学生数を内数で示す。

コンソ参画機関におけるインターンシップ インターンシップ受入機関一覧 (1/2)

資料11

R2学位プログラム学生のための特別インターンシッププログラム

コンソーシアム参画機関が、リスク・レジリエンス工学学位プログラムの学生のためだけに提供する特別なインターンシップです。
リスク・レジリエンス分野の第一線で活躍する企業や研究所と密接な関係を築き、実践的な経験を積むことができます。



機関名	実施場所		実施期間			備考
	現地	オンライン	短期	中期	長期	
一般財団法人 電力中央研究所	未定		要相談			指定の研究分野:エネルギー・環境システム分野 案件ごとに受入について検討します。
一般財団法人 日本自動車研究所	○	—	○	○	—	受入可能人数:1名 受入可能時期:2025年7月~11月 指定の研究分野:人間工学, システム工学, シミュレーションに関心がある方が望ましい。
国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所	ハイブリッド (現地とオンラインを併用)		要相談			受入可能人数:1名 実施場所・実施期間・学生の適性について、事前に担当者と要調整。
国立研究開発法人 産業技術総合研究所	ハイブリッド (現地とオンラインを併用)		要相談			【募集内容1】 指定の研究分野:化学物質リスク評価に関する研究分野 ※化学物質リスク評価に関する研究推進のためのスキルとして、データ可視化・化学理論 計算・機械学習などのコンピュータプログラミングに加え、その根底となるデータ採取の ための実験スキル(特に化学工学面)の修練にも意欲のある方を歓迎します。 【募集内容2】 指定の研究分野:ライフサイクルアセスメント(LCA)に関する研究分野
国立研究開発法人 防災科学技術研究所	ハイブリッド (現地とオンラインを併用)		○	—	—	受入可能人数:3名程度(各協働大学院教員につき1名程度) 受入可能時期:2025年10月~2026年3月 受入対象:地震や津波のハザード・リスク評価に関心のある方 防災情報、災害情報に関心のある方 土砂災害のハザード・リスク評価に関心のある方
独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所	ハイブリッド (現地とオンラインを併用)		—	—	○	特になし
National Science and Technology Center for Disaster Reduction (台湾)	○	○	○	○	○	現地(台湾)インターンシップ実施可否は情勢等による。関心をお持ちの方は、まずお問合せください。中国籍の学生は現地インターンシップ受入不可(オンラインインターンシップは可)。

コンソ参画機関におけるインターンシップ インターンシップ受入機関一覧 (2/2)

▼ 通常インターンシッププログラム



機関名	インターンシップ情報掲載ページ	備考
セコム株式会社	https://www.secom.co.jp/isl/	夏季インターンシップは、下記内容にて実施予定。 募集期間など、2025年度の詳細は後日ウェブサイトに掲載。 ・博士前期・後期課程の学生ともに受入れ可 ・参加形態(オンライン/現地)は応相談 ・実施期間: 2~4週間程度
日本電気株式会社	http://nec-recruiting.com/event/event-internal.php	
国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所	https://www.enri.go.jp/jp/recruit/internship.html	2025年度実施内容は決定次第、ウェブサイトにて公開。 学生個人による申請は受け付けておりません。学位Pインターンシップ担当教員を通してください。
国立研究開発法人 防災科学技術研究所	https://www.bosai.go.jp/information/tender/intern/index.html	2025年度実施内容については、順次ウェブサイト掲載予定。
株式会社 エヌ・エフ・ラボラトリーズ	https://recruit.nflabs.jp/	長期・有給インターン募集。カジュアル面談可。HP未掲載の内容もお気軽にお問い合わせください。 ・コンテンツ開発エンジニア: オンライン学習プラットフォームで使用するコンテンツの開発 ・リサーチエンジニア: SIM AppletのIoTセキュリティへの応用検討 など

世の中を、**リスク**で診る。
レジリエンスで、未来を看る。



リスク・レジリエンス工学 学位プログラム
 Master's/Doctoral Program in Risk and Resilience Engineering

あなたの個人情報はスマホ経由で全世界へとつながれ、
 あなたの暮らしは、道路・水道・電気・ガスなどのライフライン頼み。

あなたの家は約 2,000 以上の活断層が走る地震列島に建ち、
 その日本は、大きな環境問題を抱える、地球という惑星の一部です。

現代社会にひそむ無数の「リスク」。

有事からしなやかに復旧するための「レジリエンス」。

時代が待望するこの分野で学び、自らの手で、未来を創り出してみませんか？

筑波大学大学院 理工情報生命学術院 システム情報工学研究群
リスク・レジリエンス工学学位プログラム
オープンキャンパス

2025. **4/20** 日

場所：総合研究棟 B 7・8 階

一部、オンライン中継を予定しております。詳しくはHPをご覧ください。

<https://www.risk.tsukuba.ac.jp/>

リスク・レジリエンス工学 検索